

ハニカム・サーモスクリーン取り扱い説明書

安全のため必ずお守り下さい。



注意 この表示を無視して誤った取扱いをされると、使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。



お願い 「禁止」を示しています。



お願い 「必ず行っていただく事」を示しています。



ポイント 「作業上」「操作上」の勤所を示しています。

ハニカム・サーモスクリーンは、正しくご使用いただければ、長い間問題なくお使いいただけるように設計されています。お取付け前に、この説明書を必ず最後までお読み下さい。また、本説明書はいつでも読めるよう保管して下さい。



注意 本製品の施工については必ず説明書に従って下さい。

取り扱い上のご注意



●スクリーンには、たばこ等の火気は絶対に近づけないで下さい。

●スクリーンに寄りかかったり、無理に引っ張ったりしないで下さい。スクリーンの外れや落下、転落事故などにつながり、ケガをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

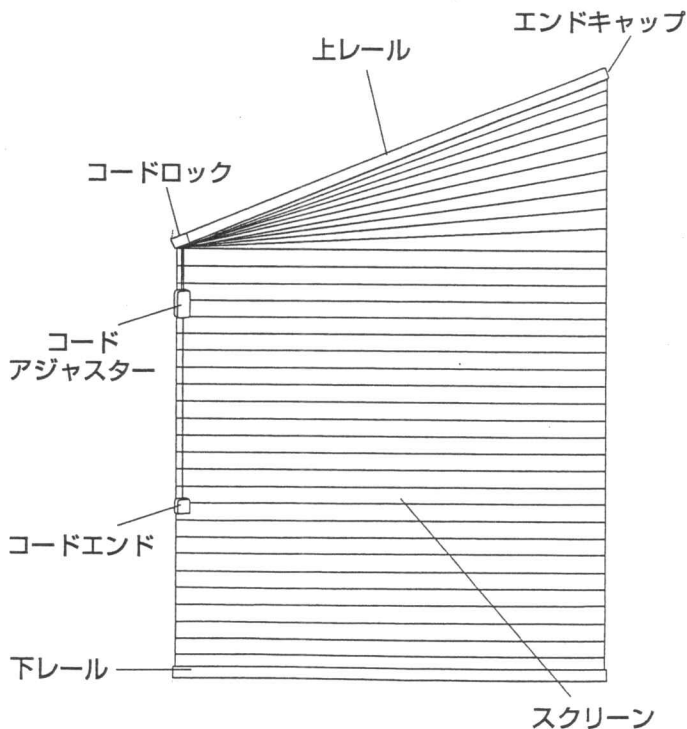
●無理な開閉や乱暴な取扱いをすると、スクリーンを破損するばかりでなく思わぬけがの原因となります。開閉操作はゆっくり行って下さい。



●スクリーンの操作コードでお子様事故にあわないようにご注意下さい。事故の発生を未然に防ぐために、付属の操作コード巻き止めフックを幼児、お子様の手の届かない位置にセットして下さい。スクリーンを上げておく際は必ず操作コードを巻き止めフックに巻き付けて下さい。

●製品の取付けや、開閉操作を行う際、急な脱落によりケガをしないようご注意下さい。

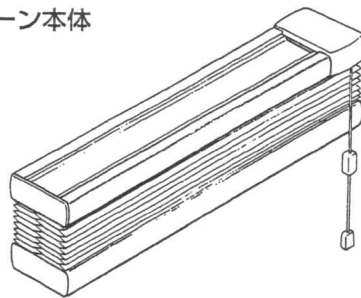
製品各部の名称



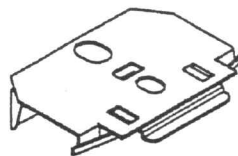
※スクリーンは出荷時、閉じた状態のくせがついているため、スクリーンを降ろした際に開ききらない場合があります。その場合は、下レールを持ってスクリーンをのぼして下さい。スクリーンはご使用されるうちに適切な状態となります。

セット内容の確認

●スクリーン本体



●ブラケット(取付け金具)
(2~3ヶ)



●操作コード巻き止めフック
(1ヶ)



●ブラケット仮止め用両面テープ



●取付けネジ
(ブラケット数×2本)



●コードストッパーセット



ケース ボタン スプリング 固定ネジ

●巻き止めフック固定ネジ
(1本)



ブラケット(取付け金具)の固定

- プラスのドライバー、メジャー(定規)等の簡単な工具をご用意下さい。

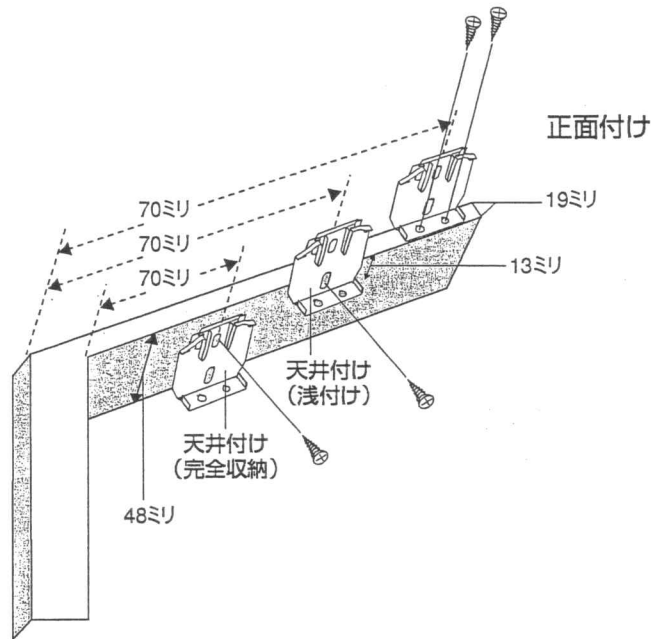
ハニカム・サーモスクリーンは、開口部取付け枠(窓枠・ドア枠等)の内側への取付け(天井付け)、窓枠を覆う取付け(正面付け)のどちらの取付けもできます。

本製品には、正しく設置するのに必要な数のブラケットが同梱されています。窓枠内に取付ける場合(天井付け)は窓枠の内側両端からおよそ70mm、窓枠を覆う場合(正面付け)は窓枠の外側両端からおよそ70mmの位置にブラケットの中心がくるように取り付けます。サイズによっては、両端のブラケットの間に均等な間隔で、追加のブラケットを取り付けて下さい。

- ブラケットを取付ける際、同梱の仮止め用両面テープをご利用下さい。

ポイント

- 本製品付属の取付けネジは、木部取付け用です。アルミにはテクスビス、石こうボードにはアンカーボルト、コンクリートにはコンクリートビス等、取付け面の材質に合わせた取付け具をご用意いただく必要があります。
- 木部取付けの際は、キリ等で取付け面に前もって浅めの穴をあけてからネジ止めすると、木部の割れを防ぐことができます。



窓枠内に取付ける場合(天井付け)

この方法は、窓やドアの取付けられている額縁枠の内側(天井面)に製品を取りつける方法です。

図のように、窓やドアの取付け額縁枠の天井面に、ブラケットを、それぞれのブラケットに前後のズレがないように取り付けます。

付属の取付けネジを使用し、図のように固定します。

■窓枠内に取付ける場合(天井付け)

必要奥行寸法	完全収納寸法
13ミリ以上	48ミリ以上

窓枠を覆う場合(正面付け)

この方法は、窓やドアの取付けられている額縁枠の正面(外側)に製品を取りつける方法です。

図のようにブラケットの背部を、額縁枠または額縁枠上部の壁面に当て、それぞれのブラケットが水平になるように取り付けます。

付属の取付けネジをブラケット1つにつき2本使用し、図のように固定します。

■窓枠を覆う場合(正面付け)

必要取付け面高さ
19ミリ以上

本体の取付け・取り外し

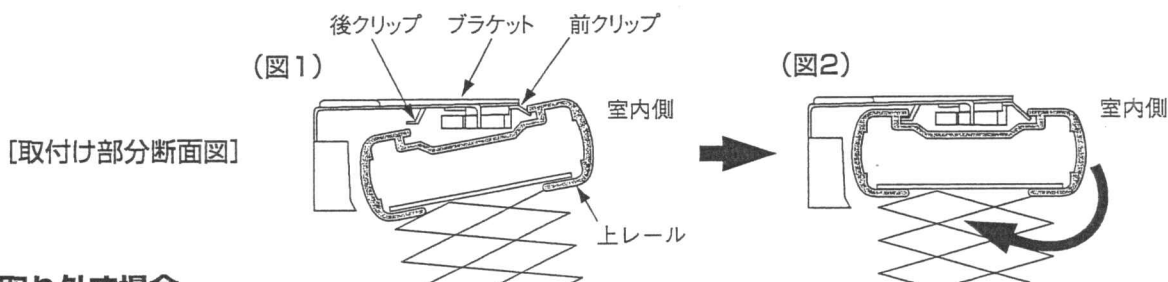
高窓等、高所へ取付ける場合で、ロックが上レールの傾斜下側に設定されているときは、**本体取付けの前に、『コードストッパーの取付けと操作方法』を参照し、コードロックを必ず取外して下さい。**また、本体取付け後に同紙の手順にしたがってコードストッパーを取付けて下さい。

▲ 注意

- 大きなサイズの製品は安全のためお2人でお取扱い下さい。
- 取付け、取り外しの際は本体をしっかり支え、急な脱落にご注意下さい。

■取付ける場合

1. 本体に巻かれている操作コードをほどきます。
2. 本体をブラケットの近くまで持ち上げ、ブラケットの前クリップを、本体上レール前部の溝にはめ込みます(図1)。
3. 上レールの傾斜下端を窓枠(タテ)にぴったりと合わせます。
(傾斜上端側は下レールがスムーズに動くためのスペースとなります。)
4. レールを後方に押し上げ、ブラケットの後クリップを、レールの後部の溝にはめ込みます(図2)。

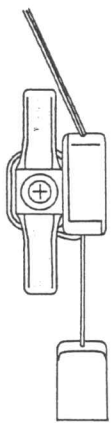


■取り外す場合

1. スクリーンを完全に上げ、操作コードを真下から外側に向かって、引きロックして下さい。
2. 上レールのブラケットがついている箇所を、奥側へ強く押しつけながら、奥(後クリップ)・手前(前クリップ)の順に取り外して下さい。

●ブラケットが3ヶ以上の場合も、同様に順次取り外して下さい。

操作コード巻き止めフックの取付け

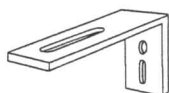


操作コード巻き止めフックは、操作コードによる小さなお子様等の事故を防ぐ為のものです。

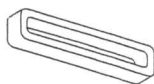
お子様が登る可能性のある家具やその他の条件を考慮した上、専用の固定ネジで安全な高さに取り付けて下さい。

スクリーンを上げておく際は必ず操作コードを巻き止めフックに巻き付けて下さい。

オプション



●延長取付け用ブラケット(1セット/2個)
カーテンレール等の障害物を避ける場合に使用します。窓枠から室内側に最大60ミリ張り出して取付けることができます。ブラケットと同数必要となります。



●スペーサー(1セット/2個)
配線コードをよける時など、ブラケットを少しうかせて(10ミリ)取付ける場合に使用します。

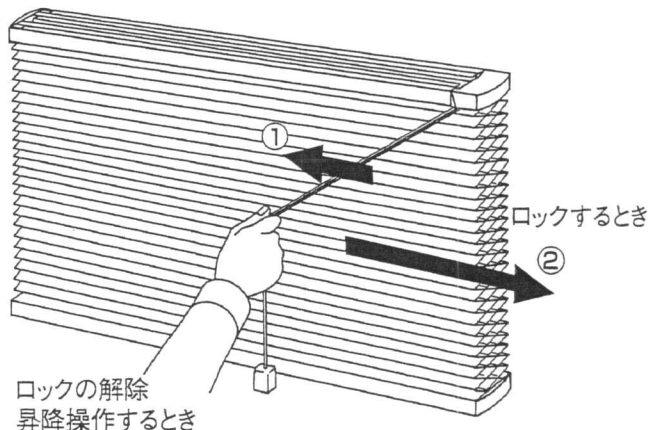
基本操作方法

●スクリーンのロックを解除するとき
図中①のように操作コードをスクリーンの中央に向かって引きます。

●昇降操作をするとき
図中①のように操作コードをスクリーンの中央方向に傾けながら、上下にコードを引きます。

●スクリーンをロックするとき
図中②のように操作コードを真下から外側に向かって引きます。

※スクリーンを最後までしっかりと収納させる場合は2本のコードをそれぞれ引きロックして下さい。
※高所へ取付けた場合等、開閉操作が正確に行えないときはコードストッパーを使用して下さい。



お手入れ方法（本製品は丸洗いが出来ます）

ハニカム・サーモスクリーンの生地はポリエステルの不織布ですので、お手入れが簡単です。

スクリーンについたほこりはハタキ等で定期的に払っていただくことをお勧めします。

またほとんどの染みは、水または水で薄めた中性洗剤で湿らせたスポンジで落とすことができます。

がんこな染みの場合には、本体をブラケットから取り外し、ぬるま湯につけて手洗いしていただくこともできます。洗浄後はよく水をきって、もう一度ひだをしっかりとつける為に、スクリーンをきつく上げておき、よく乾燥した上でブラケットに取付けてください。

●専門会社による超音波クリーニングも可能です。

⓪お願い

- たわし、金属ブラシ等で、スクリーン部分・アルミ部分をこすらないで下さい。破損やキズの原因になります。
- 丸洗いをする際、洗濯機を使用することは避けて下さい。製品の破損等の原因となります。
- 漂白剤の使用は生地の変色や劣化を招くことがありますのでおやめ下さい。

SEIKI*
Living Design

■製品に関するお問い合わせ先

セイキ総業株式会社 〒167-0043 東京都杉並区上荻1-5-8 直長ビル6F Tel 03-3220-4515 Fax 03-3220-8521

◆コードストッパーの取付けと操作方法

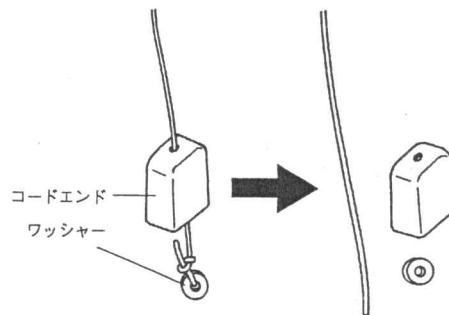
取付け

高窓等、高所への取付けの際、本体のロックではスクリーンの開閉が正確に行えない場合があります。以下の要領で同梱のコードストッパーを取付け、開閉操作を行って下さい。

注) 上レールの傾斜下側にロックが設定されている場合、本体のロックを解除できないことがあります。「コードロックの取外し」の項を参照し、コードロックを取外した上で、本体・コードストッパーの取付けを行って下さい。

1 コードエンドの取外し

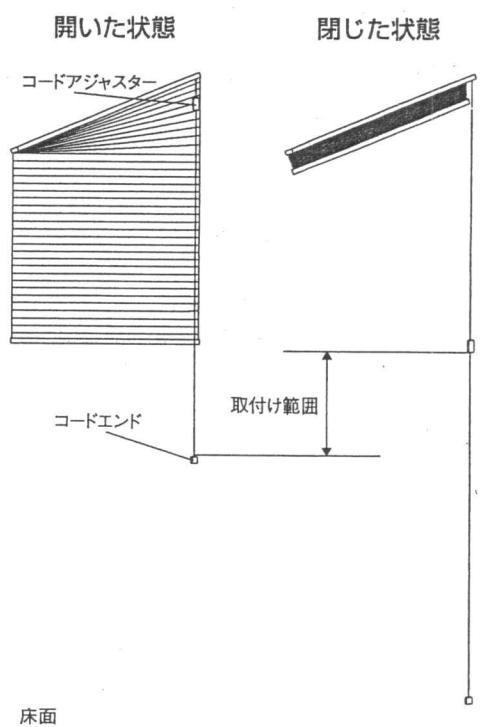
コードエンドの下側からコードを引き出し、コードの結びを解き、コードエンドを取外します。



2 コードストッパーの取付け位置の確認

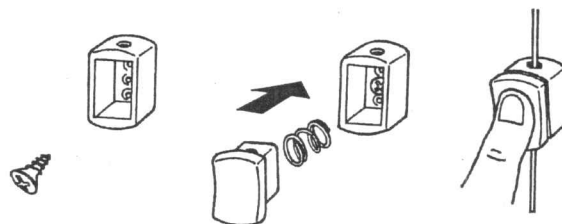
コードストッパーは、できるだけコードが上下にまっすぐ通るような状態で、次のa、bの条件を共に満たす範囲に取付けて下さい。

- a) スクリーンを完全に開いた状態で、コードエンドの上端より高い位置。
- b) スクリーンを完全に閉じた状態で、コードアジャスターの下端より低い位置。

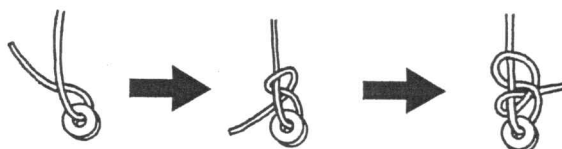


3 コードストッパーの取付け

- ① ケースを専用固定ネジで固定します。
- ② ケースにスプリングを入れ、ボタンをはめ込みます。
- ③ ボタンを押しながら、コードエンドを外したコードをコードストッパーに通します。
- ④ ①と逆の要領でコードエンドを取付けます。



コードの結び方



操作方法

●スクリーンを上げるとき

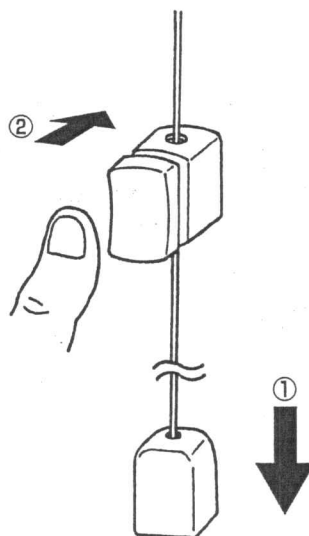
図中①のようにコードエンドを下に引き降ろします。

●スクリーンを降ろすとき

図中②のようにロックボタンを押し、ストッパーを解除します。

ⓧお願い

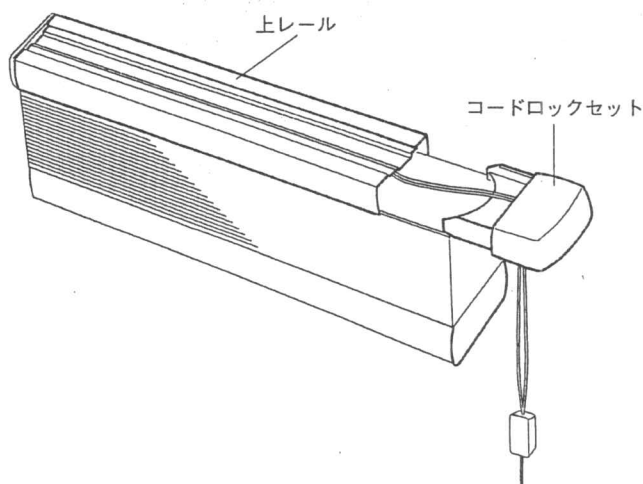
ストッパーを解除する際は必ずコードエンドを持ち、操作スピードを調整して下さい。コードエンドを持たずに解除すると、スクリーンが急激に開き、商品の故障や脱落につながり、ケガをしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。



コードロックの取外し

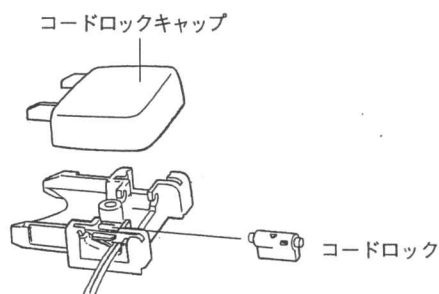
高所への取付けで、上レール傾斜下側にロックが設定されている場合、本体のロックを解除できません。以下の要領で必ずコードロックを取外した後、本体・コードストッパーを取付けて下さい。

- 1 スクリーン上レール端のコードロックセットを上レールから引き抜きます。
(操作コードをスクリーン中央に引き、コードのロックを解除した状態で行って下さい)



- 2 コードロックキャップをはずし、内部のコードロック(右図)を取外します。

コードロックキャップは下面の突起によって固定されています。少し力がいりますが、コードロックキャップ下部を押し広げ、突起部分のかみ合いを外し、上方に持ち上げるようにして取外して下さい。



※他の部品は取外さないで下さい。

- 3 2と逆の要領でコードロックキャップを取付け上レールに固定します。